



日本の夏の風物詩、金鳥の「蚊取り線香」と 「暮らしの道具」がコラボレーション

“蚊”取り線香 × “蚊”帳生地ふきんほかオリジナル商品を発売



1716年創業の奈良の老舗、株式会社中川政七商店（所在地：奈良県奈良市 代表取締役社長 十四代 千石 あや）は、蚊取り線香を世界で初めて開発した金鳥（大日本除虫菊株式会社）とのコラボレーション商品を、2018年6月1日（金）より全国の「中川政七商店」および「日本市」ブランド直営店にて発売いたします。

なお、金鳥が日本を代表する関西発の企業ということから、「日本の土産もの」をコンセプトに展開する「日本市」ルクアイーレ店にて5月23日（水）より先行発売いたします。

日本の夏の風物詩として、1世紀以上愛されている金鳥の蚊取り線香。一方、中川政七商店もかつて蚊帳として使用されていた生地を美しく機能的に再生した「ふきん」が、1995年の発売以来、親しまれてきました。日本製の蚊取り道具を代表に、ともに「日本のものづくり」を受け継ぐ企業として、今回のコラボレーションが実現。金鳥の蚊取り線香のパッケージや絵柄をそのままに、蚊帳生地のふきんをはじめとした、オリジナル商品を開発しました。



金鳥の夏 日本の夏 ふきん

500円

あの蚊取り線香のパッケージや絵柄をそのままに、蚊帳生地のふきんを作りました。

蚊帳生地ふきんは、中川政七商店創業の地、奈良県の特産品でありながら、生活様式の変化によって需要が減った蚊帳生地を活かしたいという思いから生まれました。表柄、裏晒の蚊帳生地を5枚重ねで縫い合わせた丈夫なふきんは、吸水性・速乾性に優れており、器や台ふき、おてふきなどにも最適です。



金鳥の夏 日本の夏 巾着入り金鳥の渦巻

3,000 円

内容：オリジナル巾着、金鳥の渦巻 ミニサイズ 30 巻、ミニ吊り下げ式かとり線香皿

1 世紀以上の伝統を持つ蚊取り線香「金鳥の渦巻」のミニサイズと、線香皿・巾着袋をセットにしました。巾着にはおなじみの鶏の絵柄を配したオリジナル生地を使用しています。



金鳥の夏 日本の夏 九谷焼小皿

2,800 円

サイズ：φ15×H2cm

「金鳥の渦巻」に描かれた鶏の絵柄を全面にデザインした九谷焼の小皿です。江戸時代に石川県南部に誕生した古九谷をはじめとする九谷焼。華やかで大胆なデザインが特徴です。蚊取り線香の受け皿としてもお使いいただけます。

<展開スケジュール>

5 月 23 日 (水) 日本市ルクアイーレ店にて先行発売

6 月 1 日 (金) 中川政七商店 全店、日本市 全店、公式オンラインショップにて販売

■大日本除虫菊（だいにほんじょちゅうぎく）

1885 年創業・130 年余の歴史の中で、世界初の渦巻き型蚊取り線香の開発をはじめ、より快適な暮らしをめざして商品開発をつづける、日本を代表する関西発の企業。家庭用殺虫剤の「金鳥の渦巻」や「キンチョール」は、広く世間に愛される商品ブランドとして支持されています。近年では「健康創造」という視点に立ち、人の、社会の、地球の健康づくりに挑戦を続けています。

※「金鳥の渦巻」に関する資料が、次世代に継承すべき技術として 2013 年の未来技術遺産登録に続き、2017 年に化学遺産に認定されました。



■中川政七商店（なかがわまさしちしょうてん）

1716 年（享保元年）に創業し、2016 年で 300 周年を迎えた奈良の老舗。2007 年に「日本の工芸を元気にする！」というビジョンを掲げ、「遊 中川」「中川政七商店」「日本市」などのブランドで、全国に直営店を展開。日本全国、その土地ごとに受け継がれてきた職人の技や想い、暮らしの知恵が息づく生活雑貨を数多く生み出しています。また業界特化型の経営コンサルティング事業のほか、工芸の地産地消を目指す「日本市プロジェクト」など、活動の幅を多岐に渡り拡大しています。



<お問い合わせ先>

株式会社中川政七商店

広報 佐藤菜摘 080-3464-4622 kouhou@yu-nakagawa.co.jp

〒630-8144 奈良県 奈良市 東九条町 1112-1

URL <http://www.yu-nakagawa.co.jp>